

Comfortable lifestyle  
created with UENO

# UENOJYUKEN

## フロア施工マニュアル

正規輸入代理店

### UENO JYUKEN

上野住宅建材株式会社

〒954-0111

新潟県見附市今町 6-28-31

TEL. 0258-66-2520

FAX. 0258-66-2501

E-MAIL [office@uenojyuken.co.jp](mailto:office@uenojyuken.co.jp)

URL <http://www.uenojyuken.co.jp>

この度は、弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用に際しての注意事項と施工方法をまとめました。  
設計・工務店様をはじめ、お施主様にもご一読いただき、永く・快適にご使用いただけますと幸いです。

## 1. ご使用に際して

### ●施工前の注意点

- ・床材が雨水に濡れないよう保管してください。
- ・歪みを防ぐ為、平らなところに均一に重ねて保管してください。
- ・基盤が水平であるか確認してください。  
水平でない場合、床材の浮きや床鳴りの原因となりますので、必ず確認してから施工してください。
- ・多湿な場所での使用は、床下の防湿処理を十分に行ってください。
- ・無垢材は、1枚1枚色や木目が異なります。必要に応じて、施工前に仮並べを行ってください。

万が一、明らかに目に見える商品の不具合を発見された場合は…

表面の割れ（節の小さな亀裂や欠けを除きます。）やサネの加工不良等や極端な反り、あるいは不具合を発見した場合は、必ず施工前にご連絡下さい。代替え出荷などの対応をさせていただきます。

この場合、不具合品との交換となりますので、お手数でも不具合品の保管をお願いします。

### ●無垢材についての注意点

#### ■調湿機能について

- ・無垢材は湿度の高い時は水分を吸収し、湿度の少ない時には水分をはきだす調湿機能を持っており、気候や室内環境により伸び縮みを繰り返しています。それにより、隙間、反り、ねじれ、割れといった現象が起こる事があります。  
弊社取扱いの無垢材は、製造の段階で人工乾燥をかけておりますが、無垢材の伸び縮みを完全に防ぐ事は出来ませんので予めご了承ください。無垢材は多少の伸縮を伴います。ご使用の際にはご理解をお願いします。

#### ■木目、節について

- ・無垢材は、1枚1枚表情が異なります。それにより、サンプル材と木目、節の大きさや数に違いがでる事がございます。  
弊社では、自然素材ならではの表情の違いを理由としたクレームや商品交換には対応しておりませんので予めご了承ください。

#### ■虫について

- ・無垢材を食糧とするキクイムシという虫がいます。まれに床材の表面に虫孔が見られる場合がございます。  
施工前に発見した場合は、弊社までご連絡ください。  
施工後、引き渡し後に発見した場合には、専門業者へご相談ください。

#### ■日焼けについて

- ・日焼けにより変色しますので、工事中は壁際までしっかりと養生し、工事が完成するまで剥がさないでください。  
養生テープは粘着力の弱いものをご使用ください。

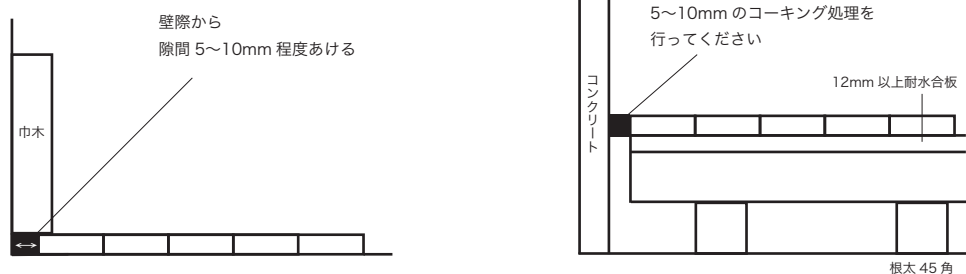
## 2. 施工方法

### ●無垢フロー施工方法

敷き始めは壁際から5～10mm程度隙間をあけてください。(地下室や湿気の多い場所・地域では更に隙間を取って下さい。)

敷き終わりも壁際から同間隔の隙間を取ってください。隙間は、巾木で隠してください。

壁がコンクリート打ちっばなしの場合や巾木の厚みが薄い場合、巾木が既に設置してある場合も壁際は同上の間隔をあげ、コーキング処理をしてください。フローリング材の巾方向に10m以上広範囲に施工する場合は適切なエクspansion(隙間)を設けてください。また、はき出し窓への納め、敷居納めの場合も隙間を取りコーキング処理をしてください。



フローリング釘・フローステープル、接着剤を併用して施工してください。釘の長さは板厚の約3倍のものを使用し、雄実の付け根から斜め約45度で打ち込んでください。これは床鳴りの防止にもなります。

釘止め標準ピッチは300mmで、接着剤は1液性ウレタン系の接着剤を使用し塗付を均一にお願いします。

木工用ボンド(酢酸ビニルエマルジョン系)の使用は絶対に避けてください。材の反りや床鳴りの原因となります。

接着剤を塗布する際は、接着剤が実(さね)部に入り込まないように注意してください。

接着剤が床表面についた場合はすぐに拭き取ってください。フィニッシュネイルの使用は絶対に避けてください。

## ●床暖房対応フロア施工上の注意点と施工方法

### ●床暖房システムについて

- ・ 弊社の取り扱う低温床暖房対応商品（三層フロア、積層フロア）は床材表面温度 28 度以下でご使用頂ける商品です。温水式床暖房システムをご使用下さい。

### ●三層フロア（Admonter Floor）の施工方法

- ・ 三層フロアは熱源が 50℃程度までしか上昇しないタイプの温水式床暖房システム（低温式）での使用に適しています。施工時は、必ず床暖房パネルの上に厚さ 9～12mm 以上の捨て貼りをして、釘、ボンドを併用で施工してください。
- ・ ボンドは 1 液性ウレタン樹脂系のをオススメします。木工用ボンドなどの水性エマルジョン系接着剤は耐熱性がないのでご使用は絶対に避けてください。床鳴り、膨張の原因となります。

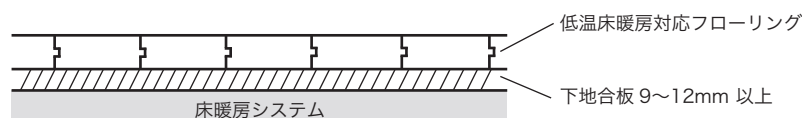
推奨品：コニシ株式会社 KU928C-X  
アイカ工業株式会社 JW-410V

### ●積層フロア（Ueno Original Floor）の施工方法

- ・ 積層フロアは熱源が 50℃程度までしか上昇しないタイプの温水式床暖房システム（低温式）での使用を推奨しています。その場合の施工時は、床暖房パネルの上に直接フローリングを施工可能です。  
熱源が 50℃よりも上昇する温水式床暖房システム（高温式）を使用する際は、床暖房パネルの上に厚さ 9～12mm 以上の捨て貼りをして釘、ボンド併用で施工してください。
- ・ ボンドは 1 液性ウレタン樹脂系のをオススメします。木工用ボンドなどの水性エマルジョン系接着剤は耐熱性がないのでご使用は絶対に避けてください。床鳴り、膨張の原因となります。

推奨品：コニシ株式会社 KU928C-X  
アイカ工業株式会社 JW-410V

○床構成例

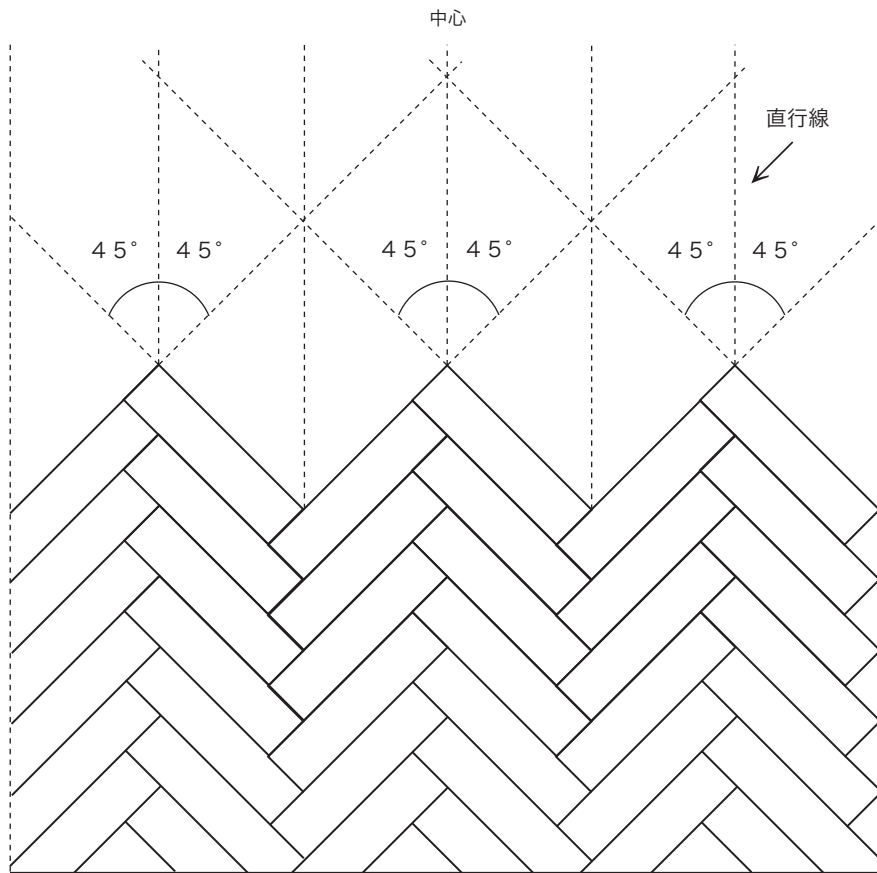


### ●その他の注意事項

- ・ コンクリート・モルタル型床暖房は床材を貼る前に試運転し、コンクリートを乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、反りの原因となります。
- ・ 弊社にて取扱いの建材のうち、低温床暖房対応商品以外は床暖房には使用できません。推奨商品であっても天然無垢材ですので、床暖使用時に数ミリ程度の隙間が出る場合がありますがご了承ください。
- ・ 床暖運転時には必ず「ならし運転」を行い、木材に急激に負荷をかけないようにご考慮ください。

### ●ヘリンボーンフローリングの施工上の注意と施工方法

- ・ヘリンボーンフローリングには、左右がございますのでご注意ください。
- ・釘と接着剤の併用で施工してください。
- ・墨出しの際は、45°線と直行線の両方を下地につけて施工してください。施工しやすくなります。
- ・壁間の中心から墨出しをし、左右の壁面との収まりが均等になるように割り付けをしてください。
- ・床の形状や面積にもよりますが、壁際等で斜めに切断するため、通常のフローリング材よりもロス率を多くみておいてください。



### ●養生について

- ・日焼けにより変色しますので、工事中は壁際までしっかりと養生してください。  
また、養生は工事が完成するまで剥がさないでください。  
その際、養生テープはフローリングに直接貼らないでください。塗装のはがれや変色の原因となります。